

## 令和 7 年度 学校運営協議会評価報告書 1

鳥取県立倉吉農業高等学校長職務代理者

評 価 日	令和 7 年 6 月 1 0 日 (火)	
	評 価・提 言	学校の所見・改善策
1	<p>目標設定について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>承認</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>各科の特色を活かした新たな魅力づくりでは、新しい分野にも挑戦していく。DXは2年目で、和牛の飼育についても今年検討し、実践していく。</li> </ul>
2	<p>評価項目と目標達成のための取組について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>部活動の活性化と学校業務改善に向けての取組について、部活動の指導者が足りているのか。時間外業務も360時間を超えないとある。農場管理職員の増員等はある。実際、現場に人は足りているのか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>部活動でいうと、柔道部が頑張っているが、放課後、農場当番があり、担当教員が畜産を持っている。協力し合いながらやっている。農業管理職員は2名ついた。業務の改善につなげたい。限られた時間の中で部活動も頑張っている状況はある。</li> </ul>
3	<p>具体目標について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>地域に貢献できる専門人材育成について、2年生から資格を取って大学入試に向けて目指すということがあるが、どうか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>県内国立大学に合格した生徒はスーパー農林水産業士を取得。1年次から希望を取り長期休業中に様々な研修を継続して取り組み、3年次の2月に認定。農業クラブや課題研究で成果を出せば進路等においても様々な活動が評価される。また、生徒の主体的な学びの推進にもかかわってくる。</li> </ul>
4	<p>目標達成のための具体方策について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>生徒が活躍できる場を大切にしてほしい。</li> <li>部活動の活性化は中学生の進路意識に影響する。生徒会が学園祭など盛り上げていくと中学生に響く。何か生徒が一丸となっていくように工夫しているか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>生徒会組織の中に農業クラブがある。それぞれの場面で生徒会、農業クラブが主体的に活動しており、2つ生徒会があるようなイメージ。生徒の力で活動する場面が多々あり、寮内も寮生会や行事がある。本校の魅力伝えていきたい。</li> </ul>
5	<p>その他</p>	